

千葉大学(学部入学定員:2,305人)

【構想の目的・育成するグローバル人材像】

本構想では新たな国際化の方針である「グローバル・キャンパス・千葉大学」のもと、十分な知識の蓄積と、高度な流動性経験による知識準備(Knowledge Reserves)高流動性(High Mobility)型グローバル人材のプログラムを実施する。

【構想の概要】

本構想では、SKIPWISE PROGRAMとして、4つの取組、Skip(多様な修学年限), Knowledge(アクティブラーニングによる知識準備), International Support(留学サポート), Professional Experience(国際インターンシップ)を通じて、Wise(確実)に国際人材となるプログラムである。これらのほか、六大学連携等の取組の実施によって国内大学のグローバル化を牽引する。

■ 教育課程の国際通用性の向上

○ 教育課程の国際通用性の向上のための取組

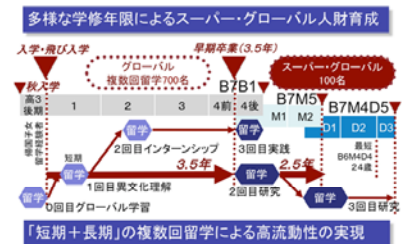
本構想では、以下の3つの大きな改革を実施する。 1. シラバスの完全バイリンガル化による学習内容の明確化 2. 授業科目のナンバリングの積極的な推進 3. 仮想専攻「国際日本学」の設置による体系的な知識の獲得

○ 戦略的な国内外への教育情報の発信

千葉大学で何を学んできたのかを明示し、留学した学生に必要な情報が英語で取り出せる構造の実現。シラバスとコースディスクリプションの2言語化による国際的な情報発信。

○ 事務体制のグローバル化

グローバルに特化した専門職員アマヌエンシスを雇用する。授業の概要について各教員と同様の知識を有し、海外大学の学務の知識を有した専門職員を組織する。



■ グローバル人材として求められる能力の育成



〈アクティブ・ラーニングの一例〉

SKIPWISE Action1 (Skip&Skip)

多様な修学年限の中でグローバルなプログラムを実施。①飛び入学者には、入学後3年生までに、全員に半年間以上の留学を経験。②早期卒業は、学部卒業および大学院進学の方々に実施。3. 5年学部+2. 5年修士(1年留学)(B7M5)実施。

SKIPWISE Action2 (KnowledgeStock)

グローバルな知識を蓄積するために、最先端のアカデミック・リンク・センター(未来型図書館)と学生主体の学生総合支援センターで③アクティブ・ラーニングを実施。④国際日本人を目指す仮想副専攻「国際日本学」を設置し証明書を付与。

〈知識準備高流動性型グローバル人材〉

SKIPWISE Action3 (InternationalSupport)

留学のために必要なすべてのサービスをグローバル・リソースで行うことで、不安なく学生を留学させる。⑤コミュニケーション英語の授業科目を新設。⑥留学に関わる渡航・滞在に関する支援。学務専門職員アマヌエンシスの採用。

SKIPWISE Action4 (ProfessionalExperience)

グローバル・リソースにおいて、⑦国内で国際的な観光資源でのインターンシップやボランティア活動を実施。⑧産業界と連携して海外の日本企業や、現地の日本との連携の強い自治体でのインターンシップを推進。

■ 語学力を向上させるための入学時から卒業時までの一体的な取組

○ 入試における中等教育段階までの外国語力・留学経験等の適切な評価

TOEFLによる卒業管理の実施を検討。修士課程の入試や博士課程の入試に、将来的にはTOEFLのスコアを適用する。独自の試験と合わせることで、4技能+ボキャブラリー=5技能により能力を判断する。学部入試への在外経験や留学経験の反映。

○ 効果的な語学教育及び教育体制

入学時プレイスメントテストの継続的な実施と、年に2回のアチーブメントテストの実施。グローバル研究者で必要とされるTOEFL、グローバル専門職で必要とされるTOEICと要求に応じて両方のスコアを有し、留学、就職、進学に積極的に対応する。

■ 教員のグローバル教育力の向上

○ 教育体制のグローバル化

1. 3つのタイプの外国人教員 ○アクティブ・ラーニング ○日本・異文化教育の教員 ○コミュニケーション英語インストラクター
2. グローバル高等教育のスペシャリストの採用 3. 英語による授業が可能である専門教員の積極的採用

○ グローバル教育力向上のための取組

教員のグローバル化と組織としてグローバル化の推進、ロンドン大学教育研究所(IOE)等での研修実施。教育の改革推進。グローバル情報の継続的発信、年間50回以上の海外大学案内の実施。海外大学を招聘し、学内留学フェア等の実施。

■ 日本人学生の留学を促進するための環境整備

○ 動機付けや留学を促進するための取組

SKIPWISE PROGRAMとして国際的なキャンペーンの実施によりグローバル人材育成を展開する。これにより、海外の協定校に新たな連携の枠組みを依頼し、千葉大生向けの特別なプログラムを実施する。

○ 留学中から帰国後にわたるサポート体制

留学における体制はISD(インターナショナル・サポート・デスク)により実施。学内独自の奨学金制度の設計を検討。ラーニング・アグリメントの積極的な獲得による単位互換の推進。全システムをパッケージ化し、学外へも積極的に普及する。

卒業・修了時に学生が修得すべき具体的能力

本構想では、グローバル人材の要件としてこの各領域において、3つの目標を設定する。第一は、英語に関するものである。アチーブメントテストを必ず実施し、卒業時TOEIC730をグローバル人材の目標とし、全学の50%がこの得点をクリアすることを目指す。そのためにコミュニケーション英語科目を新たに設置し、最低10単位程度を取得する。取得数は、各領域で設定する。また、1-2年時には導入としての短期留学を必ず経験させる。そのための事前教育としての日本文化、異文化、帰国後の日本再発見などの国際日本学に関する授業を18単位以上受講させる。さらに、学部3-4年時、大学院において1セメスター以上の留学を実施させる。海外の大学で取得する授業と、留学前後に学ぶ英語による専門科目を合わせて、20単位以上の専門科目を英語で履修させる。

本構想において実現する達成目標

| 全学 | | 2011 | 2012 | 2013 | 2014 | 2015 | 2016 |
|-------------------|----------------|--------------|--------|----------|-----------|-----------|-----------|
| 外国語力スタンダードを満たす学生数 | | | | 650人 | 850人 | 1,050人 | 1,200人 |
| うち海外留学未経験者数(A) | | | | 290人 | 375人 | 465人 | 500人 |
| 海外留学経験者数(B) | | 239人 | 255人 | 360人 | 475人 | 585人 | 700人 |
| 卒業[予定]者数(C) | | 2,400人 | 2,400人 | 2,400人 | 2,400人 | 2,400人 | 2,400人 |
| 比率((A+B)/C) | | | | 27.1% | 35.4% | 43.8% | 50.0% |
| 医学部 | 卒業時の外国語力スタンダード | TOEFL iBT 85 | | 50人(20) | 60人(25) | 70人(30) | 80人(40) |
| | 海外留学経験者数 | 23人 | 25人 | 30人 | 35人 | 40人 | 40人 |
| | 卒業[予定]者数 | 94人 | 94人 | 94人 | 94人 | 94人 | 94人 |
| 薬学部 | 卒業時の外国語力スタンダード | TOEFL iBT 85 | | 30人(15) | 40人(20) | 50人(25) | 60人(30) |
| | 海外留学経験者数 | 6人 | 10人 | 15人 | 20人 | 25人 | 30人 |
| | 卒業[予定]者数 | 81人 | 81人 | 81人 | 81人 | 81人 | 81人 |
| 看護学部 | 卒業時の外国語力スタンダード | TOEFL iBT 85 | | 20人(0) | 20人(0) | 30人(10) | 40人(20) |
| | 海外留学経験者数 | 20人 | 20人 | 20人 | 20人 | 20人 | 20人 |
| | 卒業[予定]者数 | 86人 | 86人 | 86人 | 86人 | 86人 | 86人 |
| 文学部 | 卒業時の外国語力スタンダード | TOEIC 730 | | 60人(20) | 70人(25) | 80人(30) | 90人(30) |
| | 海外留学経験者数 | 35人 | 35人 | 40人 | 45人 | 50人 | 60人 |
| | 卒業[予定]者数 | 180人 | 180人 | 180人 | 180人 | 180人 | 180人 |
| 教育学部 | 卒業時の外国語力スタンダード | TOEIC 730 | | 60人(0) | 80人(10) | 100人(20) | 120人(30) |
| | 海外留学経験者数 | 49人 | 50人 | 60人 | 70人 | 80人 | 90人 |
| | 卒業[予定]者数 | 456人 | 456人 | 456人 | 456人 | 456人 | 456人 |
| 法経学部 | 卒業時の外国語力スタンダード | TOEIC 730 | | 90人(40) | 120人(50) | 140人(50) | 150人(40) |
| | 海外留学経験者数 | 40人 | 40人 | 50人 | 70人 | 90人 | 110人 |
| | 卒業[予定]者数 | 363人 | 363人 | 363人 | 363人 | 363人 | 363人 |
| 理学部 | 卒業時の外国語力スタンダード | TOEIC 730 | | 70人(60) | 90人(65) | 110人(75) | 130人(80) |
| | 海外留学経験者数 | 4人 | 5人 | 10人 | 25人 | 35人 | 50人 |
| | 卒業[予定]者数 | 191人 | 191人 | 191人 | 191人 | 191人 | 191人 |
| 工学部 | 卒業時の外国語力スタンダード | TOEIC 730 | | 190人(90) | 260人(120) | 330人(150) | 380人(160) |
| | 海外留学経験者数 | 44人 | 50人 | 100人 | 140人 | 180人 | 220人 |
| | 卒業[予定]者数 | 753人 | 753人 | 753人 | 753人 | 753人 | 753人 |
| 園芸学部 | 卒業時の外国語力スタンダード | TOEIC 730 | | 80人(45) | 110人(60) | 140人(75) | 150人(70) |
| | 海外留学経験者数 | 18人 | 20人 | 35人 | 50人 | 65人 | 80人 |
| | 卒業[予定]者数 | 196人 | 196人 | 196人 | 196人 | 196人 | 196人 |

※1)「外国語力スタンダードを満たす学生数」の学部ごとの記入欄の()内は、外国語力スタンダードを満たす学生数のうち「単位取得を伴う海外留学未経験」の学生数を示す。

※2)上記の「海外留学経験者数」は、いずれも単位取得を伴う海外留学経験者数であり、単位取得を伴わない海外留学経験者は含まない。